



夢風

YUMEKAZE

第104号（平成30年度 No.2）



みなさん、夢風によろこそ。

総体予選では、女子ソフトテニス部（個人・団体）、女子バレーボール部、女子ソフトボール部、女子卓球部（個人・団体）、弓道部（男女とも個人・団体）が勝ち進み、県大会に出場しました。女子卓球部（個人）は国体支部予選でも6月下旬に行われる県大会出場を決め、陸上部（女子円盤投げ）は西三河陸上競技選手権大会で入賞し、7月開催の県大会に出場します。また、6月5日（火）から学校祭が行われました。詳細は次号でお伝えします。



「夢風」はWeb ページでも発信しています。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース
News



● 企業・キャンパス見学会（1年生）

5月23日（水）、1年生は「産業社会と人間」の授業の一環として、企業・キャンパス見学へ出かけました。クラスごとに午前中は大学（1組から順に、愛知県立大学、愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、愛知教育大学、名城大学、愛知淑徳大学）、午後は企業（1組から順に、LIXIL、花王、愛知県赤十字血液センター、イビデン、アイホン、富士特殊紙業）を訪問させていただきました。



アイホンでは、製品を組み立てる様子を見学しました。



愛知教育大学では、本校卒業生（平成28年3月卒業）に話をしてもらいました。

その職に就くに至ったのか、どこにやりがいを感じるのかなど、実際にその企業で働く人へ質問することで見えてくることが多くあり、働くとはどういうことなのかを考えるよいきっかけとなりました。

この経験が、これからの進路選択の一助となることを願っています。

午前中のキャンパス見学では、生徒は綺麗な施設や図書館の蔵書数に圧倒された様子で、クラスによっては大学ならではの教授による専門的な授業を見学させていただいたり、模擬授業を体験させていただいたりしました。東高の卒業生が質問に答えてくれる大学もあり、学生の様子やキャンパスの雰囲気を感じながら、大学とはどういう場なのかを理解するよい機会となりました。

事前学習でそれぞれの企業が担っている社会的役割を調べて臨んだ企業見学では、なぜ



学食では、定食のボリュームにびっくり！

● ふれ愛フェスタ2018

5月27日(日)、「ふれ愛フェスタ2018」が開催され、桜町本通り商店街の「チーム八日市」として160名を超える生徒が参加しました。天候にも恵まれ、多くの来場者で賑わいました。

今年も保育プランとJRC部による紙芝居やゲームコーナーは多くの子どもたちで賑わっていました。また、毎年恒例のスライム作り(写真

科学部科学班)、紙芝居の読み聞かせ(保育プラン)、服飾プランや3年生ボランティアによる「東高フリーマーケット」に加えて、今年は美術部による似顔絵コーナーが登場し、長蛇の列ができていました。家庭部の「東高レストラン」では焼きそば、ホットドッグ、朝ドラで注目を集めている五平餅を販売し、早々と完売することができました。



地域の皆さんとのふれあいを通じて、日頃の学習が社会貢献にも繋がるということを感じられた1日となりました。御来場の皆様、ありがとうございました。



「コロコロだいさくせん」



美術部による似顔絵コーナー



紙芝居の前に手遊びをします

● 平成30年度全国高等学校総合体育大会 PR 活動

「2018 彩る感動 東海総体」が7月26日(木)から約1か月間の日程で開催されます。スカイホール豊田が卓球競技の会場となっており、ふれ愛フェスタで卓球部がPR活動を行いました。

大会ポスターには、美術プラン女子生徒(2年生)の作品が公募で選ばれました。「リアルさを出すため、厚塗りするなどの工夫をしました」とのこと、躍動感あふれる表現が目を行っています。街中に貼られていますので、ご覧ください。

